

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2011年45週 (11月2週 11/7~11/13)

2011年10月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、集団かぜの発生について、水痘、マイコプラズマ肺炎、RSウイルス感染症、結核病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 水痘、インフルエンザ、マイコプラズマ、RSウイルス感染症 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(30)、日本紅斑熱(1)、アメーバ赤痢(1)、後天性免疫不全症候群(21)
 2011年10月報
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ

45週の定点当たり報告数は0.38、44週115人 45週74人です。2011/2012シーズンに病原体定点から寄せられた検体からA香港型(AH3)ウイルスが検出されました(2ページ参照)。

【参考ページ】保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/infllu_map_new.html

集団かぜの発生について(健康対策課新型インフルエンザ対策室発表)

	発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
第7報	11月15日	一宮	http://www.pref.aichi.jp/0000046527.html

水痘

45週の定点当たり報告数は1.36、44週150人 45週248人です。

マイコプラズマ肺炎(図1)

45週の定点(基幹14 定点)当たり報告数は2.93、44週36人 45週41人です。

【参考ページ】注目すべき感染症「マイコプラズマ肺炎」(IDWR 感染症発生動向調査週報2011年43週)

<http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2011/idwr2011-43.pdf>

RSウイルス感染症

45週の定点当たり報告数は0.73、44週124人 45週132人です。

【参考ページ】RSウイルス感染症 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

注目すべき感染症「RSウイルス感染症」(IDWR 感染症発生動向調査週報2011年39週)

<http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2011/idwr2011-39.pdf>

結核(図2)

2011年1~10月の報告数は1,693例(うち無症状病原体保有者462例)でした。2010年1~10月報告数は1,691例(同285例)、2010年総計は2,037例(同351例)でした。

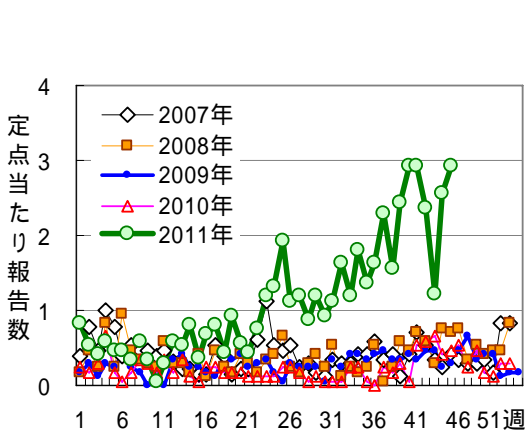


図1 マイコプラズマ肺炎

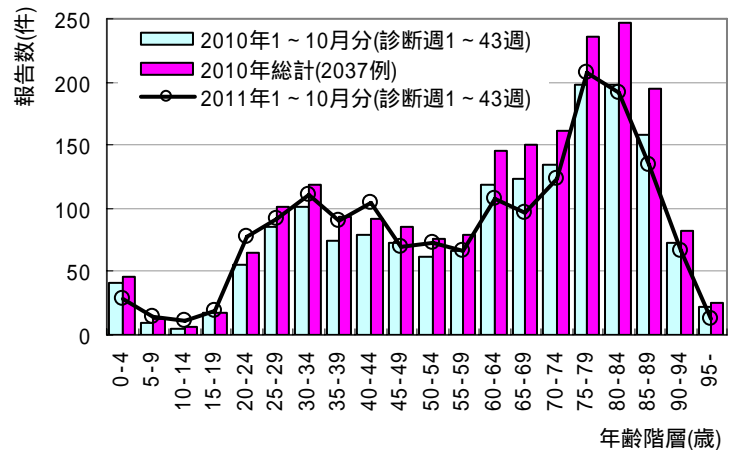


図2 結核の年齢階層別報告数
(愛知県、無症状病原体保有者含む)

病原体検出情報 - 平成 23 年疾患別ウイルス検出速報 -

11 月 15 日現在

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルペス	咽頭腺炎	流行性角膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹
患者数	181	137	38	14	37	56	15	358(2)	11(44)
PV-1	1								
CV-A4			2						
CV-A6		30	9						
CV-A10		2							
CV-A16		15							
EV-71		3							
CV-B1		1	1			10	1		
CV-B2	1		2			1	1		
CV-B3			1				1		
CV-B4		1							
CV-B5		3				15			
E-11	3					2	1	1	
HPeV-3			2						
FluAH1pdm								139	
FluAH3								100(1)	
FluB								75	
MeV									1(3)
MuV						1			
RUBV									(1)
Rota A G1	28								
Rota A G2	1								
Rota A G3	33								
NV-G	2								
NV-G	46								
SV	7								
AstV	9								
Ad-1			1						
Ad-2	6			2					
Ad-3	4		1	10	5				
Ad-5	1								
Ad-41	3								
Ad-54					2				
B19V									(12)
検査中	12	23	2		4	5	1	(1)	2(4)
陰性	50	59	17	2	26	22	9	43	8(24)

*インフルエンザは 2010/2011 シーズンの検査結果、()内は 2011/2012 シーズンの検査結果。

**麻疹の()内は病原体定点医療機関以外からの患者数(別掲)。

略：ウイルス名(他の略名) Ad：アデノウイルス、AstV：アストロウイルス、B19V：ヒトパルボウイルス B19、CV：コクサッキーウイルス(Cox.) E：エコーウイルス、EV-71：エンテロウイルス 71 型、FluAH1pdm：新型インフルエンザウイルス、FluAH3：A 香港型インフルエンザウイルス、FluB：B 型インフルエンザウイルス、HPeV：ヒトパレコウイルス、MeV：麻疹ウイルス、MuV：ムンプスウイルス、NV：ノロウイルス、PV：ポリオウイルス、Rota A：A 群ロタウイルス、RUBV：風疹ウイルス、SV：サボウイルス

関連ページ 1) 「疾患別ウイルス検出情報」<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2) 「2010/11 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri10_11.html

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

10歳女 マイコプラズマ感染症
【一宮市 あさのこどもクリニック】
3歳女 アデノウイルス感染症
【一宮市 後藤小児科医院】
インフルエンザ A型1名
【一宮市 一宮市立市民病院】
RS 2名、A群溶連菌8名、水痘5名でした。
【犬山市 武内医院】
O63 1歳男
【江南市 河野小児科】
インフルエンザA型 3名(小学生2名、中学生
1名)。
【江南市 医療法人みやぐちこどもクリニック】

RSおちついています。
水痘散発。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
7歳女 マイコプラズマ肺炎
10歳男 マイコプラズマ肺炎
【北名古屋市 田中クリニック】
12歳女 インフルエンザA
水痘散発です。
【清須市 丹羽医院】
インフルエンザA型 2名
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

伝染性紅斑、突発疹等。
おちついた1週間でした。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
ムンプス、手足口病、ヘルパンギーナ、水痘、
溶連菌が流行しています。
特に重症な印象はないです。
【豊明市 こども元気クリニック】
水痘が増えています。
【春日井市 春日井市民病院】
水痘 増加
マイコプラズマ肺炎つづいています。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

手足口病が再び流行中
RS感染症は続いています。
【小牧市 小牧市民病院】
RS感染症、水痘が目立ちます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
11歳男マイコプラズマ
6か月女 病原大腸菌O18(+)VT(-)
1歳女 マイコプラズマ感染症
【大府市 まえはらこどもクリニック】
RSウイルス感染症 2名(2か月、5か月)
RSの児は今のところ皆外来治療ですんでい
ます。
【東海市 もしもしこどもクリニック】

西三河地区

マイコプラズマ肺炎 4歳男、3歳男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
マイコプラズマ感染症 16名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
カンピロバクター 10歳女
カンピロバクター サルモネラO4群 1歳男
マイコプラズマ肺炎 7歳男
特に目立った流行はありません。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
マイコプラズマ肺炎 7歳女、10歳女、6歳男、
7歳男、8歳男、9歳男
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

マイコプラズマ 9歳男、8歳女、5歳女、3歳男、
9歳女(2人)、10歳男
病原性大腸菌O18(+)VT(-) 5か月女
病原性大腸菌O1(+)VT(-) 7か月男
【岡崎市 にいのみ小児科】
溶連菌感染症少し増えました。
その他、特記すべき事ありません。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
マイコプラズマ気管支炎5名(2歳、4歳3名、7歳)
【刈谷市 田和小児科医院】
マイコプラズマ肺炎数名
【知立市 宮谷クリニック】
病原性大腸菌O18 VT- 0歳女
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

RSウイルス感染症がまた増えてきました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

病原性大腸菌O1 1歳男
RSウイルス感染症出てきました。
溶連菌感染症もいます。
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2011年11月16日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun110905.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2011年45週報告数			2011年累計(1～45週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	11	7	2	690	168	144
豊田市				83	22	29
豊橋市				67	15	23
岡崎市	4	1	2	82	17	31
一宮	5		2	123	34	35
瀬戸	4	1	1	137	34	35
半田				52	17	21
春日井	3	1		91	27	20
豊川				33	11	11
津島				67	16	19
西尾				41	10	14
江南	1			64	15	26
新城				10	4	
知多	1	1		109	22	58
師勝				31	10	6
衣浦東部	1		1	92	30	21
合計	30	11	8	1,772	452	493

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

日本紅斑熱（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	62歳	男	三重県

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	47歳	男	腸管アメーバ症	経口感染	チェコ、スペイン

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	30歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	45歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	41歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
4	名古屋市	29歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
5	名古屋市	35歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
6	名古屋市	58歳	男	A I D S	性的接触	国内
7	名古屋市	43歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
8	名古屋市	30歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
9	名古屋市	43歳	男	A I D S	性的接触	国内
10	名古屋市	46歳	男	無症候性キャリア	静注薬物使用	国内
11	名古屋市	40歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
12	名古屋市	51歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
13	名古屋市	42歳	男	A I D S	性的接触	国内
14	名古屋市	33歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
15	名古屋市	42歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
16	名古屋市	38歳	男	A I D S	性的接触	国内
17	名古屋市	32歳	男	A I D S	性的接触	国内
18	名古屋市	21歳	男	A I D S	性的接触	国内
19	名古屋市	31歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
20	名古屋市	40歳	男	A I D S	性的接触	アメリカ合衆国
21	名古屋市	43歳	男	A I D S	性的接触	ウガンダ

2011年10月報 (2011年11月10日現在、診断週に基づく集計)

10月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [()は無症状病原体保有者再掲。]

2010～2011年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2011年10月			2011年 総計 <愛知県全体>	2010年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	64 (29)	50 (9)	114 (38)	1,693 (462)	2,037 (351)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
	細菌性赤痢	1 (0)	1 (0)	2 (0)	13 (0)	11 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	5 (1)	2 (0)	7 (1)	115 (37)	237 (56)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)
四類 (42)	E型肝炎	0	0	0	2	3
	A型肝炎	1	0	1	3	13
	オウム病	0	0	0	0	4
	チクングニア熱	0	0	0	2	-
	つつが虫病	0	0	0	0	2
	デング熱	0	0	0	9	21
	日本紅斑熱	1	1	2	3	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	ボツリヌス症	0	0	0	1	0
	マラリア	0	0	0	6	1
	レジオネラ症	3	1	4	33	43
五類 (14)	アメーバ赤痢	2	1	3	34	53
	ウイルス性肝炎	0	1	1	8	17
	内訳					
	B型	0	1	1	5	16
	C型	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	3	0
	急性脳炎	0	0	0	11	8
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	1	3	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2	2	12	11
	後天性免疫不全症候群	1	1	2	91	138
	内訳					
	無症候性キャリア	1	1	2	49	73
	AIDS	0	0	0	40	56
	その他	0	0	0	2	9
	ジアルジア症	0	0	0	3	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	1
	梅毒	4	1	5	39	53
	内訳					
	無症候	3	0	3	15	23
	早期顕症	0	1	1	20	27
	晩期顕症	1	0	1	4	3
	破傷風	1	0	1	5	3
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	2
	風しん	0	0	0	11	3
	麻しん	0	1	1	30	32
	総計	84	62	146	2,131	2,467

*O121;2件、O157;4件、血清でのO157抗原凝集抗体検出;1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2011年10月			2011年 総計	2010年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	80	68	148	1,313	1,680
	性器ヘルペスウイルス感染症	36	15	51	529	609
	尖圭コンジローマ	16	15	31	289	355
	淋菌感染症	22	38	60	602	822
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	92	21	113	1,183	1,239
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	1	8	123	238
	薬剤耐性緑膿菌感染症	4	0	4	5	4
	薬剤耐性アシネトバクター感染症*	0	8	8	22	-

*2011年2月からの報告対象疾病

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (42疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (42疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2011年45週(2011年11月7日～2011年11月13日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点 * インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等 感染症を除く。)	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
	インフル エンザ	小児 科	眼科	S T D	基 幹		RS ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (オ ウ ム 病 を 除 く。)	者 イン フル エン ザ に よ る 入 院 患 者
愛知県 (保健所別)																								
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	14	74	132	12	178	482	248	191	69	95	3	12	62	0	6	0	0	41	0	2
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	40	102	8	138	347	210	155	55	78	2	9	50	0	4	0	0	38	0	2
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	2	34	30	4	40	135	38	36	14	17	1	3	12		2			3		
瀬戸	9	9	2	3	1	3	7		14	28	23	21	9	8		4	13					6		
津島	7	7	2	2	1	3			5	59	8	9	9	4								8		
師勝	4	4	1	1		3				3	9	2			2				1					
一宮	16	12	3	4	1	8	3	1	13	35	22	15	7	7		1	6					11		
春日井	9	9	2	3	1	1	18	4	10	25	21	18	6	6		1								
江南	6	6	1	2		5	9		15	14	17	11	1	6		1	4		1					
半田	6	6	1	2	1	3	7		6	29	2	8	1	1			1					5		1
知多	7	7	2	2		11	6	1	6	12	12	13	2	8		1	5							
岡崎市	11	7	2	4	1				28	29	34	18	2	8		1	3							
衣浦東部	13	13	2	4	1	1	11	1	13	15	17	17	2	6			8							
西尾	5	5	1	2	1				3	8	3	4	7	4										
豊田市	9	9	2	4	1	2	6		5	37	15	12	1	4			3		1			2		1
豊橋市	12	8	2	4	1		23		6	32	13	1	7	6			6					5		
豊川	9	8	1	2	1		11	1	13	21	14	5	1	9			1		1			1		
新城	2	2			1		1		1			1		1										

*2011年36週からの基幹定点におけるインフルエンザ入院サーベイランス開始に伴い、「インフルエンザ」による入院患者を追加しました。また「インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)」及び「RSウイルス感染症」の順序を変更しました。

